

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2023年10月12日まで（2013年10月24日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	国際・キャピタル 日本株式オープン （通貨選択型） ロシア・ルーブルコース （毎月決算型）	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド （RUBクラス）	わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、わが国の株式の値上がり益および為替差益の獲得を目指します。 原則として円売り／ロシア・ルーブル買いの為替取引を行います。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 	
分配方針	毎月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型） ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）



第107期（決算日：2022年11月14日）
 第108期（決算日：2022年12月14日）
 第109期（決算日：2023年1月16日）
 第110期（決算日：2023年2月14日）
 第111期（決算日：2023年3月14日）
 第112期（決算日：2023年4月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）」は、去る4月14日に第112期の決算を行いましたので、法令に基づいて第107期～第112期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
83期(2020年11月16日)	3,361		30	1.5	—	—	97.7	2,461
84期(2020年12月14日)	3,665		30	9.9	—	—	98.0	2,591
85期(2021年1月14日)	3,806		30	4.7	—	—	97.7	2,628
86期(2021年2月15日)	3,867		20	2.1	—	—	97.8	2,624
87期(2021年3月15日)	4,050		20	5.2	—	—	98.5	2,688
88期(2021年4月14日)	3,897		20	△ 3.3	—	—	98.1	2,380
89期(2021年5月14日)	3,859		20	△ 0.5	—	—	97.9	2,212
90期(2021年6月14日)	4,147		20	8.0	—	—	96.9	2,159
91期(2021年7月14日)	4,099		20	△ 0.7	—	—	98.7	2,045
92期(2021年8月16日)	4,146		20	1.6	—	—	98.5	1,991
93期(2021年9月14日)	4,574		20	10.8	—	—	98.4	2,109
94期(2021年10月14日)	4,415		20	△ 3.0	—	—	98.6	1,951
95期(2021年11月15日)	4,610		20	4.9	—	—	97.3	1,912
96期(2021年12月14日)	4,425		20	△ 3.6	—	—	96.9	1,722
97期(2022年1月14日)	4,170		20	△ 5.3	—	—	98.8	1,540
98期(2022年2月14日)	4,170		20	0.5	—	—	94.7	1,519
99期(2022年3月14日)	2,155	0		△48.3	—	—	92.7	664
100期(2022年4月14日)	3,830	0		77.7	—	—	98.0	1,180
101期(2022年5月16日)	4,744	0		23.9	—	—	92.2	1,282
102期(2022年6月14日)	5,613	0		18.3	—	—	98.3	1,149
103期(2022年7月14日)	5,965	0		6.3	—	—	98.2	1,093
104期(2022年8月15日)	5,979	0		0.2	—	—	98.1	1,040
105期(2022年9月14日)	6,636	0		11.0	—	—	98.1	1,124
106期(2022年10月14日)	6,339	0		△ 4.5	—	—	97.9	1,043
107期(2022年11月14日)	6,857	0		8.2	—	—	98.5	1,083
108期(2022年12月14日)	6,447	0		△ 6.0	—	—	97.9	1,012
109期(2023年1月16日)	5,507	0		△14.6	—	—	98.0	845
110期(2023年2月14日)	5,602	0		1.7	—	—	98.0	793
111期(2023年3月14日)	5,647	0		0.8	—	—	98.0	772
112期(2023年4月14日)	5,301	0		△ 6.1	—	—	97.9	719

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第107期	(期 首) 2022年10月14日	円 6,339	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 97.9	
	10月末	6,855	8.1	-	-	-	-	98.1		
	(期 末) 2022年11月14日	6,857	8.2	-	-	-	-	98.5		
第108期	(期 首) 2022年11月14日	6,857	-	-	-	-	-	98.5		
	11月末	6,903	0.7	-	-	-	-	98.0		
	(期 末) 2022年12月14日	6,447	△ 6.0	-	-	-	-	97.9		
第109期	(期 首) 2022年12月14日	6,447	-	-	-	-	-	97.9		
	12月末	5,332	△17.3	-	-	-	-	97.9		
	(期 末) 2023年1月16日	5,507	△14.6	-	-	-	-	98.0		
第110期	(期 首) 2023年1月16日	5,507	-	-	-	-	-	98.0		
	1月末	5,765	4.7	-	-	-	-	98.0		
	(期 末) 2023年2月14日	5,602	1.7	-	-	-	-	98.0		
第111期	(期 首) 2023年2月14日	5,602	-	-	-	-	-	98.0		
	2月末	5,670	1.2	-	-	-	-	98.1		
	(期 末) 2023年3月14日	5,647	0.8	-	-	-	-	98.0		
第112期	(期 首) 2023年3月14日	5,647	-	-	-	-	-	98.0		
	3月末	5,530	△ 2.1	-	-	-	-	98.0		
	(期 末) 2023年4月14日	5,301	△ 6.1	-	-	-	-	97.9		

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第107期～第112期：2022年10月15日～2023年4月14日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第107期首	6,339円
第112期末	5,301円
既払分配金	0円
騰落率	-16.4%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ16.4%の下落となりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

組入銘柄（信越化学工業やニトリホールディングスなど）の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
円売り／ロシア・ルーブル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ロシア・ルーブルが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

第107期～第112期：2022年10月15日～2023年4月14日

投資環境について

国内株式市況

国内株式市況は、当期間を通してみると上昇しました。

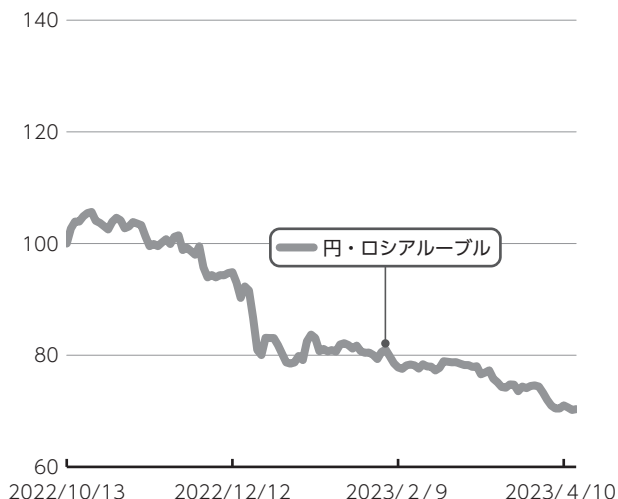
期間の初めから2022年11月下旬にかけては、米国で景況感の悪化やインフレの鈍化が確認されたことを背景に過度な金融引き締めへの懸念が後退したことなどから、国内株式市況は上昇しました。

2022年12月上旬から2023年1月上旬にかけては、米国の低調な経済指標などを背景に世界的に景気減速懸念が強まったことや、日本銀行が長期金利の許容変動

幅を拡大し、国内金利の上昇や円高進行が企業業績にもたらす悪影響が懸念されたことなどから、国内株式市況は下落しました。

1月中旬から期間末にかけては、日本銀行が当面の間、金融政策の方針を大幅に変更しないとの見方が強まり、金融引き締めに伴う国内景気減速への懸念が後退したことや、「ゼロコロナ」政策を緩和した中国の経済回復期待などから、国内株式市況は上昇しました。

為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



（注）現地日付ベースで記載しております。

為替市況

ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

日本銀行の金融緩和政策の修正や、ロシア中央銀行が財政支出の拡大懸念などを背景にインフレ率の上振れリスクを示唆したことなどを受けて、ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

▶ **国内短期金融市場
無担保コール翌日物金利は0%を下回る
水準で推移しました。**

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整

を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.007%となりました。

▶ **当該投資信託のポートフォリオについて**

▶ **国際・キャピタル 日本株式オープン
（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース
（毎月決算型）**

当期間を通じて、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。

ティブ運用を行いました。複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざしました。

株式運用面では、がん治療領域での収益成長機会が見込まれる第一三共やデジタル化需要による事業成長が見込まれる日本電信電話などの組入比率を高めとしました。

▶ **ジャパン・エクイティ・マスター・
ファンド（RUBクラス）**

わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

組み入れる円資産に対して、円建資産を実質的にロシア・ルーブル建となるように円売り／ロシア・ルーブル買いの為替取引を行いました。

TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざしました。

▶ **マネー・プール マザーファンド**

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行いました。ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアク

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2022年10月15日~ 2022年11月14日	2022年11月15日~ 2022年12月14日	2022年12月15日~ 2023年1月16日	2023年1月17日~ 2023年2月14日	2023年2月15日~ 2023年3月14日	2023年3月15日~ 2023年4月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	— （—%）	— （—%）	— （—%）	— （—%）	— （—%）	— （—%）
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	8,476	8,608	8,658	8,753	8,850	8,954

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

ロシア情勢の緊迫化により当該為替市場の流動性が枯渇化したことを受けて、当期間は、設定の申込み受付を停止しました。市況が改善するまでの間は、引き続き設定の受付は停止する方針です（当期間末現在）。（なお、最新の情報については、当社HP（<https://www.am.mufg.jp/>）をご確認ください。）

▶ ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）

引き続き、主としてわが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みません。）株式等に投資を行います。TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざします。また、組み入れる円資産に対して、原則として円建資産を実質的にロシア・ルーブル建となるように円売り／ロシア・ルーブル買いの為替取引を行います。

ロシア情勢の緊迫化により当該為替市場の流動性が枯渇化しています。今後の状況次第では、実質的なルーブル建を維持できない可能性があります。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行う方針です。

ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行う方針です。

複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざす方針です。

国内経済は、政府による新型コロナウイルス対策の見直しに伴う経済活動の再開やインバウンド消費の拡大、設備投資の回復などを背景に改善基調が続くと予想されます。企業業績については、国内経済の回復継続や中国経済回復にともなう国内企業への影響などが支援材料となり堅調な一方、世界経済への不透明感が残る環境下、外需業種や景気敏感業種を中心に海外景気悪化の影響に警戒が必要と考えています。国内株式市況は、世界の景気減速懸念が重石となると見られますが、主要国のインフレが鎮静化し景気減速への警戒感が和らげば、国内企業の業

績見通しが改善し株価の支援材料となる見通しです。また、バリュエーション（株価評価）は引き続き割安と見ており、コーポレートガバナンスや株主還元の改善、株主資本利益率（ROE）の上昇につれ見直されることが考えられます。

リスク要因としては、ウクライナ情勢の動向や米中の対立、米国などの金利上昇の影響、金融システム不安の高まり、国内のインフレ加速などが考えられます。こうした不確実性の高い市場環境では、バリュエーションと企業の中長期的な収益成長の検討等により、外部環境に左右されにくいポートフォリオを構築することが重要と考えています。

▶ マネー・プール マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年10月15日～2023年4月14日

1万口当たりの費用明細

項目	第107期～第112期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	36	0.592	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(12)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(23)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	36	0.594	

作成期中の平均基準価額は、5,999円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

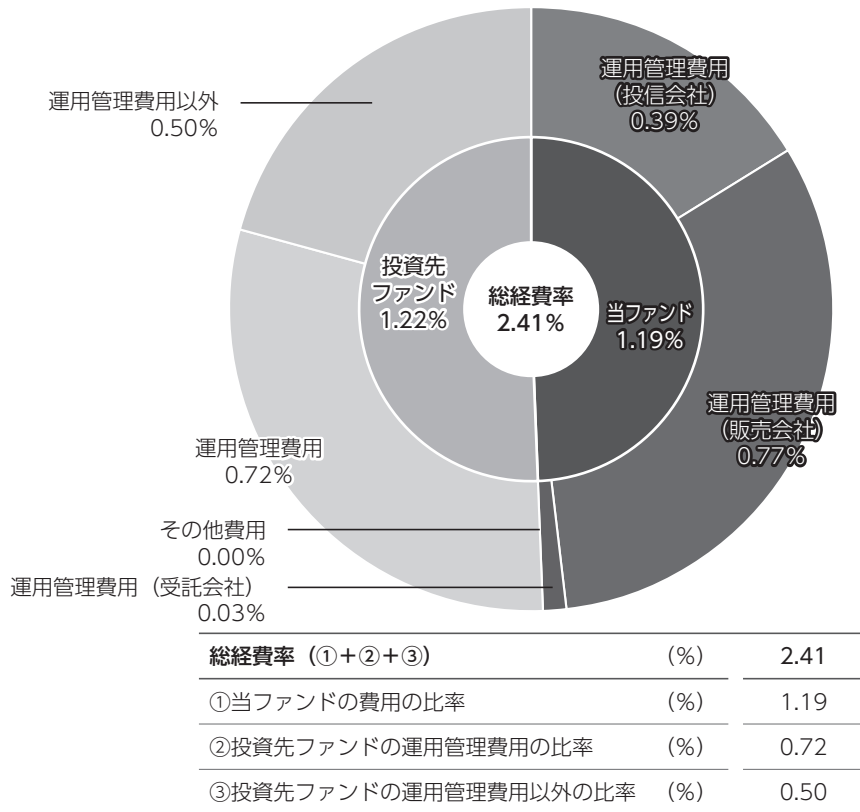
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.41%**です。



(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年10月15日～2023年4月14日）

投資信託証券

銘柄		第107期～第112期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）	千口 339,144	千円 113,156	千口 522,803	千円 168,817

（注）金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2022年10月15日～2023年4月14日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年4月14日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第106期末	第112期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）	2,792,327	2,608,667	705,122	97.9
	合 計	2,792,327	2,608,667	705,122	97.9

（注）比率は国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第106期末	第112期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	9	9	10

○投資信託財産の構成

(2023年4月14日現在)

項 目	第112期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 705,122	% 97.8
マネー・プール マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	15,510	2.2
投資信託財産総額	720,642	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
	2022年11月14日現在	2022年12月14日現在	2023年1月16日現在	2023年2月14日現在	2023年3月14日現在	2023年4月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,089,288,418	1,014,052,486	856,827,420	794,061,038	774,593,150	720,642,736
コール・ローン等	22,497,713	22,575,051	18,205,893	16,893,142	18,132,161	15,509,844
投資信託受益証券(評価額)	1,066,780,682	991,467,413	828,118,394	777,157,875	756,450,968	705,122,871
マネー・プール マザーファンド(評価額)	10,023	10,022	10,021	10,021	10,021	10,021
未収入金	—	—	10,493,112	—	—	—
(B) 負債	5,911,695	1,057,211	11,724,107	788,352	2,323,869	745,331
未払解約金	4,800,997	3,868	10,772,795	—	1,602,372	—
未払信託報酬	1,106,559	1,049,416	947,796	785,435	718,822	742,589
未払利息	50	52	18	20	22	2
その他未払費用	4,089	3,875	3,498	2,897	2,653	2,740
(C) 純資産総額(A-B)	1,083,376,723	1,012,995,275	845,103,313	793,272,686	772,269,281	719,897,405
元本	1,580,062,399	1,571,384,344	1,534,613,650	1,416,038,637	1,367,458,753	1,357,989,668
次期繰越損益金	△ 496,685,676	△ 558,389,069	△ 689,510,337	△ 622,765,951	△ 595,189,472	△ 638,092,263
(D) 受益権総口数	1,580,062,399口	1,571,384,344口	1,534,613,650口	1,416,038,637口	1,367,458,753口	1,357,989,668口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,857円	6,447円	5,507円	5,602円	5,647円	5,301円

○損益の状況

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2022年10月15日～ 2022年11月14日	2022年11月15日～ 2022年12月14日	2022年12月15日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月14日	2023年2月15日～ 2023年3月14日	2023年3月15日～ 2023年4月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	38,375,925	21,766,534	8,683,339	14,182,082	14,022,980	14,857,878
受取配当金	38,377,311	21,767,950	8,684,158	14,182,381	14,023,169	14,858,020
受取利息	-	-	68	29	7	11
支払利息	△ 1,386	△ 1,416	△ 887	△ 328	△ 196	△ 153
(B) 有価証券売買損益	44,553,926	△ 85,144,540	△ 151,918,768	72,922	△ 7,090,572	△ 61,137,013
売買益	63,784,495	6,697	2,804,518	19,278,893	10,772,678	404,173
売買損	△ 19,230,569	△ 85,151,237	△ 154,723,286	△ 19,205,971	△ 17,863,250	△ 61,541,186
(C) 信託報酬等	△ 1,110,648	△ 1,053,291	△ 951,294	△ 788,332	△ 721,475	△ 745,329
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	81,819,203	△ 64,431,297	△ 144,186,723	13,466,672	6,210,933	△ 47,024,464
(E) 前期繰越損益金	265,814,727	345,724,653	274,711,519	120,439,287	129,311,977	134,584,416
(F) 追加信託差損益金	△ 844,319,606	△ 839,682,425	△ 820,035,133	△ 756,671,910	△ 730,712,382	△ 725,652,215
(配当等相当額)	(944,889,572)	(939,700,041)	(917,712,490)	(846,801,845)	(817,750,185)	(812,087,282)
(売買損益相当額)	(△1,789,209,178)	(△1,779,382,466)	(△1,737,747,623)	(△1,603,473,755)	(△1,548,462,567)	(△1,537,739,497)
(G) 計(D+E+F)	△ 496,685,676	△ 558,389,069	△ 689,510,337	△ 622,765,951	△ 595,189,472	△ 638,092,263
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 496,685,676	△ 558,389,069	△ 689,510,337	△ 622,765,951	△ 595,189,472	△ 638,092,263
追加信託差損益金	△ 844,319,606	△ 839,682,425	△ 820,035,133	△ 756,671,910	△ 730,712,382	△ 725,652,215
(配当等相当額)	(944,889,572)	(939,700,041)	(917,712,490)	(846,801,845)	(817,750,185)	(812,087,282)
(売買損益相当額)	(△1,789,209,178)	(△1,779,382,466)	(△1,737,747,623)	(△1,603,473,755)	(△1,548,462,567)	(△1,537,739,497)
分配準備積立金	394,448,274	412,995,125	411,063,712	392,699,036	392,528,014	403,922,313
繰越損益金	△ 46,814,344	△ 131,701,769	△ 280,538,916	△ 258,793,077	△ 257,005,104	△ 316,362,361

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 1,645,558,862円
 作成期中追加設定元本額 0円
 作成期中一部解約元本額 287,569,194円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5301円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は638,092,263円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2022年10月15日～ 2022年11月14日	2022年11月15日～ 2022年12月14日	2022年12月15日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月14日	2023年2月15日～ 2023年3月14日	2023年3月15日～ 2023年4月14日
費用控除後の配当等収益額	37,861,917円	20,713,243円	7,732,045円	13,397,770円	13,301,505円	14,112,549円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益調整金額	944,889,572円	939,700,041円	917,712,490円	846,801,845円	817,750,185円	812,087,282円
分配準備積立金額	356,586,357円	392,281,882円	403,331,667円	379,301,266円	379,226,509円	389,809,784円
当ファンドの分配対象収益額	1,339,337,846円	1,352,695,166円	1,328,776,202円	1,239,500,881円	1,210,278,199円	1,216,009,595円
1万円当たり収益分配対象額	8,476円	8,608円	8,658円	8,753円	8,850円	8,954円
1万円当たり分配金額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益分配金金額	-円	-円	-円	-円	-円	-円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。
- ②当ファンドは信託約款に基づき、2023年10月12日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（RUBクラス）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 企業の収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄の選定を行います。 ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得を目指すボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行います。 複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得を目指します。 RUBクラスでは、組入れる円建資産に対して、原則として、円建資産を実質的にロシア・ルーブル建となるように為替取引を行います。 資金動向や市況動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル株式会社
信託期限	無期限
設 定 日	2013年10月24日
会 計 年 度 末	毎年9月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「キャピタル・インターナショナル株式会社」について
 キャピタル・インターナショナル株式会社（以下、C I K K）は、1986年3月にわが国において設立された運用会社であり、世界有数の運用会社であるキャピタル・グループに所属しています。C I K Kは、米国をはじめ世界各国で資産運用業務を展開するキャピタル・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2022年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

投資収益

受取利息	¥	18,073
受取配当金 (源泉徴収税額控除後)		161,523,705
投資収益合計		161,541,778

費用

運用受託報酬		53,110,774
保管費用		40,090,628
会計処理および管理手数料		8,508,477
専門家報酬		7,544,426
為替管理代行手数料		6,579,228
登録手数料		458,098
名義書換事務代行手数料		309,496
その他費用		860,275
費用合計		117,461,402

投資純利益

44,080,376

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		1,074,135,875
外国通貨取引および為替予約取引		2,494,663,342
実現純損益		3,568,799,217

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		(2,363,350,978)
外国通貨取引および為替予約取引		(75,600,607)
未実現評価損益の純変動		(2,438,951,585)

実現および未実現損益 (純額)

1,129,847,632

運用による純資産の増減 (純額)

¥ 1,173,928,008

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2022年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

運用による純資産の増減額	
投資純損益	¥ 44,080,376
実現純損益	3,568,799,217
未実現評価損益の純変動	(2,438,951,585)
運用による純資産の増減額	1,173,928,008
分配額	(644,461,612)
ファンドユニット取引による純資産の増減額	(2,477,125,472)
純資産の増減額	(1,947,659,076)
純資産	
期首	11,068,520,003
期末	¥ 9,120,860,927

	AUD Class	AUD-denominated AUD-hedged Class	BRL Class
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	356,554	4,254	2,748,225
再投資	4,277,932	-	60,567,533
償還	(36,842,795)	(25,920)	(163,900,050)
ユニット数の増減	(32,208,309)	(21,666)	(100,584,292)
金額			
発行	¥ 400,645	¥ 69,370,600	¥ 1,875,701
再投資	5,104,232	-	39,413,648
償還	(44,078,156)	(434,104,867)	(110,067,986)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (38,573,279)	¥ (364,734,267)	¥ (68,778,637)

	CNY Class	EUR Class	IDR Class
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	319,878	217,924	1,419,837
再投資	3,009,668	266,389	5,496,092
償還	(1,863,143)	(720,257)	(2,953,614)
ユニット数の増減	1,466,403	(235,944)	3,962,315
金額			
発行	¥ 330,442	¥ 277,024	¥ 1,538,290
再投資	3,065,902	341,984	5,914,990
償還	(1,915,656)	(938,976)	(3,104,964)
ファンドユニット取引による増減額	¥ 1,480,688	¥ (319,968)	¥ 4,348,316

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

(2022年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

	JPY Class		MXN Class		RUB Class	
ファンドユニット取引						
ユニット数						
発行		63,844,462		19,535,856		91,952,355
再投資		6,021,792		27,986,242		1,108,911,132
償還		(39,430,446)		(46,641,373)		(4,147,754,356)
ユニット数の増減		30,435,808		880,725		(2,946,890,869)
金額						
発行	¥	76,671,361	¥	17,490,143	¥	28,062,306
再投資		7,284,236		23,262,564		381,722,648
償還		(46,503,700)		(36,196,727)		(1,417,001,669)
ファンドユニット取引による増減額	¥	37,451,897	¥	4,555,980	¥	(1,007,216,715)

	TRY Class		USD Class		USD-denominated USD-hedged Class	
ファンドユニット取引						
ユニット数						
発行		661,520,100		170,711,620		3,562
再投資		486,473,972		73,363,358		-
償還		(318,262,759)		(677,954,547)		(35,485)
ユニット数の増減		829,731,313		(433,879,569)		(31,923)
金額						
発行	¥	166,712,062	¥	195,368,235	¥	83,169,249
再投資		90,904,265		84,773,932		-
償還		(67,019,522)		(781,144,521)		(816,879,971)
ファンドユニット取引による増減額	¥	190,596,805	¥	(501,002,354)	¥	(733,710,722)

	ZAR Class	
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行		3,980,846
再投資		3,712,489
償還		(9,238,301)
ユニット数の増減		(1,544,966)
金額		
発行	¥	2,764,663
再投資		2,673,211
償還		(6,661,090)
ファンドユニット取引による増減額	¥	(1,223,216)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2022年9月30日現在)

(日本円で表示)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (95.0%)	
	JAPAN (95.0%)	
	AGRICULTURE (1.1%)	
42,700	Japan Tobacco, Inc.	¥ 101,369,800
	AIRLINES (1.3%)	
46,500	Japan Airlines Co., Ltd.	120,063,000
	AUTO PARTS & EQUIPMENT (2.4%)	
36,800	Bridgestone Corp.	171,819,200
7,300	Denso Corp.	48,077,800
		219,897,000
	BANKS (4.7%)	
274,200	Resona Holdings, Inc.	144,777,600
19,100	Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.	76,858,400
51,400	Sumitomo Mitsui Trust Holdings, Inc.	210,688,600
		432,324,600
	BEVERAGES (1.5%)	
29,900	Asahi Group Holdings, Ltd.	134,071,600
	BUILDING MATERIALS (3.7%)	
6,300	Daikin Industries, Ltd.	140,458,500
56,400	Lixil Corp.	119,511,600
7,200	Rinnai Corp.	74,808,000
		334,778,100
	CHEMICALS (4.5%)	
75,500	Asahi Kasei Corp.	72,140,250
4,500	Kaneka Corp.	16,245,000
59,300	Kansai Paint Co., Ltd.	121,387,100
13,900	Shin-Etsu Chemical Co., Ltd.	199,187,000
		408,959,350
	COMMERCIAL SERVICES (2.9%)	
23,800	Recruit Holdings Co., Ltd.	99,031,800
18,000	Visional, Inc.	161,460,000
		260,491,800
	COMPUTERS (6.0%)	
4,800	BayCurrent Consulting, Inc.	180,720,000
5,800	Fujitsu Ltd.	91,553,000
2,800	NET One Systems Co., Ltd.	7,890,400
18,600	Nomura Research Institute Ltd.	66,030,000
10,500	Obic Co., Ltd.	203,595,000
		549,788,400
	COSMETICS/PERSONAL CARE (4.5%)	
25,500	Kao Corp.	150,399,000
12,400	Milbon Co., Ltd.	78,988,000
38,200	Unicharm Corp.	181,450,000
		410,837,000
	DISTRIBUTION/WHOLESALE (3.3%)	
54,700	ITOCHU Corp.	191,504,700
16,300	Mitsubishi Corp.	64,678,400
10,100	PALTAC Corp.	44,995,500
		301,178,600
	DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (2.2%)	
26,600	Japan Exchange Group, Inc.	51,936,500
11,600	Money Forward, Inc.	35,728,000
45,000	SBI Holdings, Inc.	116,820,000
		204,484,500
	ELECTRONICS (3.7%)	
24,000	Dexerials Corp.	78,000,000
7,400	Hoya Corp.	102,712,000

(2022年9月30日現在)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (95.0%) (continued)	
	JAPAN (95.0%) (continued)	
	ELECTRONICS (3.7%) (continued)	
6,700	Maruwa Co., Ltd.	¥ 103,582,000
11,000	TDK Corp.	49,005,000
		<u>333,299,000</u>
	ENTERTAINMENT (0.3%)	
1,500	Oriental Land Co., Ltd.	29,557,500
	FOOD (1.9%)	
7,100	Calbee, Inc.	22,010,000
25,300	Toyo Suisan Kaisha Ltd.	150,788,000
		<u>172,798,000</u>
	HEALTHCARE-PRODUCTS (3.4%)	
29,500	Asahi Intecc Co., Ltd.	68,351,500
54,000	Nakanishi, Inc.	142,614,000
21,300	Paramount Bed Holdings Co., Ltd.	54,975,300
9,900	Terumo Corp.	40,332,600
		<u>306,273,400</u>
	HEALTHCARE-SERVICES (0.1%)	
6,600	Poppins Corp.	11,147,400
	HOME FURNISHINGS (1.4%)	
13,900	Sony Group Corp.	129,075,400
	INSURANCE (1.4%)	
50,400	Tokio Marine Holdings, Inc.	129,276,000
	INTERNET (1.7%)	
31,500	dip Corp.	115,762,500
5,800	M3, Inc.	23,495,800
12,500	Proto Corp.	12,875,000
9,200	Uzabase, Inc.	5,970,800
		<u>158,104,100</u>
	IRON/STEEL (1.4%)	
28,800	Yamato Kogyo Co., Ltd.	126,144,000
	LEISURE TIME (0.7%)	
13,900	Roland Corp.	61,716,000
	MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING (3.2%)	
32,900	Hitachi, Ltd.	201,150,600
18,400	Mitsubishi Heavy Industries Ltd.	88,430,400
		<u>289,581,000</u>
	MACHINERY-DIVERSIFIED (5.0%)	
1,900	Daifuku Co., Ltd.	12,939,000
11,900	Harmonic Drive Systems, Inc.	53,371,500
10,400	Japan Elevator Service Holdings Co., Ltd.	19,708,000
4,200	Keyence Corp.	201,180,000
5,200	Miura Co., Ltd.	15,319,200
2,700	SMC Corp.	157,194,000
		<u>459,711,700</u>
	OIL & GAS (1.7%)	
116,300	Inpex Corp.	158,051,700
	PACKAGING & CONTAINERS (1.0%)	
24,500	FP Corp.	87,097,500
	PHARMACEUTICALS (9.2%)	
114,100	Daiichi Sankyo Co., Ltd.	461,192,200
20,800	Santen Pharmaceutical Co., Ltd.	20,280,000
42,800	Shionogi & Co., Ltd.	299,129,200

(2022年9月30日現在)

株式数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (95.0%) (continued)		
	JAPAN (95.0%) (continued)		
	PHARMACEUTICALS (9.2%) (continued)		
34,400	Sosei Group Corp.		¥ 63,055,200
			843,656,600
	RETAIL (6.4%)		
11,300	Alpen Co., Ltd.		23,345,800
11,300	Cosmos Pharmaceutical Corp.		162,155,000
200	Fast Retailing Co., Ltd.		15,342,000
15,700	Nitori Holdings Co., Ltd.		191,383,000
60,200	Pan Pacific International Holdings Corp.		154,112,000
17,100	Snow Peak, Inc.		37,534,500
			583,872,300
	SEMICONDUCTORS (3.5%)		
29,700	Hamamatsu Photonics KK		184,140,000
3,900	Tokyo Electron, Ltd.		139,230,000
			323,370,000
	SOFTWARE (1.9%)		
27,100	Capcom Co., Ltd.		98,644,000
23,100	Justsystems Corp.		77,269,500
			175,913,500
	TELECOMMUNICATIONS (8.7%)		
115,900	Nippon Telegraph & Telephone Corp.		452,705,400
199,100	SoftBank Corp.		287,998,150
10,500	SoftBank Group Corp.		51,450,000
			792,153,550
	TOYS/GAMES/HOBBIES (0.3%)		
4,000	Nintendo Co., Ltd.		23,416,000
	TOTAL JAPAN (Cost ¥8,661,652,065)		8,672,458,400
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost ¥8,661,652,065)		¥ 8,672,458,400
	元本金額		
	SHORT-TERM INVESTMENT (4.3%)		
	JAPAN (4.3%)		
	TIME DEPOSIT (4.3%)		
JPY 387,641,787	Skandinaviska Enskilda Banken AB (0.40)% due 10/03/22 ^(a)		387,641,787
	TOTAL TIME DEPOSIT		387,641,787
	TOTAL JAPAN (Cost ¥387,641,787)		387,641,787
	TOTAL SHORT-TERM INVESTMENT (Cost ¥387,641,787)		¥ 387,641,787
	TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥9,049,293,852)	99.3%	¥ 9,060,100,187
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	0.7	60,760,740
	NET ASSETS	100.0%	¥ 9,120,860,927

(a) Due to Bank of Japan deposit rate cuts, interest rates for Japanese Yen denominated short-term instruments may be less than zero percent.

(2022年9月30日現在)

AUDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	2,042,428	10/31/2022	JPY	191,857,575	¥ -	¥ (2,217,066)	¥ (2,217,066)

AUD-denominated AUD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	10,313,560	10/31/2022	JPY	969,459,559	¥ -	¥ (11,840,287)	¥ (11,840,287)
JPY	Credit Suisse First Boston	1,796,138	10/31/2022	AUD	19,280	6,014	-	6,014
					¥	6,014	¥ (11,840,287)	¥ (11,834,273)

BRLクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
BRL	Credit Suisse First Boston	11,662,968	10/31/2022	JPY	318,307,871	¥ -	¥ (9,117,552)	¥ (9,117,552)

CNYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
CNY	Credit Suisse First Boston	2,923,761	10/31/2022	JPY	59,083,139	¥ 510,044	¥ -	¥ 510,044

EURクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse First Boston	169,122	10/31/2022	JPY	23,567,178	¥ 397,898	¥ -	¥ 397,898

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
IDR	Credit Suisse First Boston	7,666,931,673	10/31/2022	JPY	72,338,391	¥ 289,897	¥ -	¥ 289,897
IDR	Credit Suisse First Boston	43,041,951	10/31/2022	JPY	408,808	-	(1,075)	(1,075)
IDR	Credit Suisse First Boston	64,001,966	10/31/2022	JPY	605,052	1,234	-	1,234
					¥	291,131	¥ (1,075)	¥ 290,056

MXNクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
MXN	Credit Suisse First Boston	38,062,111	10/31/2022	JPY	268,240,580	¥ 3,658,832	¥ -	¥ 3,658,832
MXN	Credit Suisse First Boston	223,691	10/31/2022	JPY	1,601,870	-	(3,920)	(3,920)
					¥	3,658,832	¥ (3,920)	¥ 3,654,912

(2022年9月30日現在)

RUBクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	5,641,998	10/31/2022	RUB	2,403,026	¥ 165,814	¥ -	¥ 165,814
RUB	Credit Suisse First Boston	451,284,580	10/31/2022	JPY	1,027,337,794	1,081,035	-	1,081,035
						¥ 1,246,849	¥ -	¥ 1,246,849

TRYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
TRY	Credit Suisse First Boston	35,273,415	10/31/2022	JPY	262,563,868	¥ 1,127,114	¥ -	¥ 1,127,114
TRY	Credit Suisse First Boston	1,870,486	10/31/2022	JPY	14,023,170	-	(40,109)	(40,109)
						¥ 1,127,114	¥ (40,109)	¥ 1,087,005

USDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	65,644,013	10/31/2022	USD	455,241	¥ -	¥ (75,778)	¥ (75,778)
USD	Credit Suisse First Boston	22,509,961	10/31/2022	JPY	3,188,155,745	61,441,635	-	61,441,635
						¥ 61,441,635	¥ (75,778)	¥ 61,365,857

USD-denominated USD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
USD	Credit Suisse First Boston	14,872,675	10/31/2022	JPY	2,106,463,183	¥ 40,595,427	¥ -	¥ 40,595,427

ZARクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
ZAR	Credit Suisse First Boston	4,606,074	10/31/2022	JPY	36,909,651	¥ -	¥ (2,006)	¥ (2,006)

(2022年9月30日現在)

デリバティブ商品の額

The following table is a summary of the Fund's derivative positions inclusive of potential netting arrangements. For additional information on derivative instruments, please refer to the Derivative Instruments section in Note 2 and the Risk Factors section in Note 4 of the accompanying Notes to Financial Statements.

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約取引					
Credit Suisse First Boston	¥ 109,274,944	¥ (23,297,793)	– ¥	– ¥	85,977,151
マスターネットイング 契約の対象となる デリバティブ合計	¥ 109,274,944	¥ (23,297,793)	– ¥	– ¥	85,977,151
資産および負債における 店頭デリバティブ合計	¥ 109,274,944	¥ (23,297,793)			

*Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

**Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
BRL	-	Brazilian Real
CNY	-	Chinese Yuan
EUR	-	Euro
IDR	-	Indonesian Rupiah
JPY	-	Japanese Yen
MXN	-	Mexican Peso
RUB	-	Russian Ruble
TRY	-	Turkish Lira
USD	-	United States Dollar
ZAR	-	South African Rand

マネー・プール マザーファンド

《第27期》決算日2023年1月16日

[計算期間：2022年7月15日～2023年1月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月16日に第27期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	券率	債先物比率	純総資産額
23期(2021年1月14日)	10,041	0.0	—	—	—	230
24期(2021年7月14日)	10,040	△0.0	—	—	—	141
25期(2022年1月14日)	10,040	0.0	—	—	—	52
26期(2022年7月14日)	10,039	△0.0	—	—	—	48
27期(2023年1月16日)	10,036	△0.0	—	—	—	47

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	券率	債先物比率	券率
(期首) 2022年7月14日	10,039	—	—	—	—	—
7月末	10,039	0.0	—	—	—	—
8月末	10,039	0.0	—	—	—	—
9月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
10月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
11月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
12月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
(期末) 2023年1月16日	10,036	△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

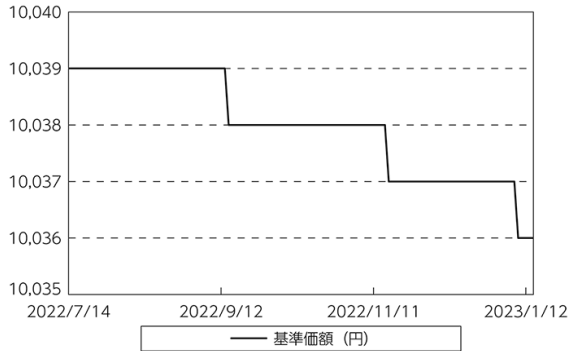
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.03%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.026%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月16日現在)

2023年1月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 47,032	% 100.0
投資信託財産総額	47,032	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月16日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	47,032,482
コール・ローン等	47,032,482
(B) 負債	60
未払解約金	13
未払利息	47
(C) 純資産総額(A-B)	47,032,422
元本	46,862,606
次期繰越損益金	169,816
(D) 受益権総口数	46,862,606口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,036円

<注記事項>

- ①期首元本額 48,306,871円
 期中追加設定元本額 21,020,556円
 期中一部解約元本額 22,464,821円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0036円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	32,206,724円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,251,096円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,392,529円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	9,960円

○損益の状況 (2022年7月15日~2023年1月16日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	△ 14,697
受取利息	181
支払利息	△ 14,878
(B) 当期損益金(A)	△ 14,697
(C) 前期繰越損益金	187,858
(D) 追加信託差損益金	79,836
(E) 解約差損益金	△ 83,181
(F) 計(B+C+D+E)	169,816
次期繰越損益金(F)	169,816

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (1年決算型)	9,959円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (毎月決算型)	9,959円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)		4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)		4,979円
合計		46,862,606円